

果糖測定キット



内 容

試薬 A 液：30 mL
試薬 B 液：30 mL
標準液 (100 mg/L)：1.5 mL

測定回数

60 回

使用目的

試料中の果糖含有量の測定

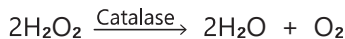
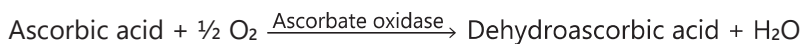
保存条件 冷蔵

販売価格 77,000 円 (税込・送料別)

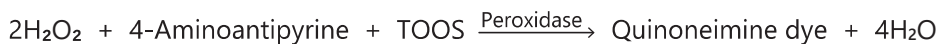
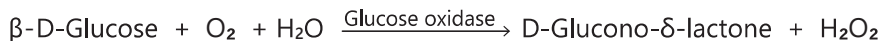
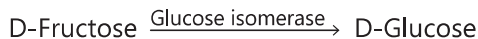
使用期限 箱側面に記載

測定原理

Step1：試料中に共存するグルコースおよびアスコルビン酸の影響を除去する。



Step2：グルコースイソメラーゼが果糖をグルコースに異性化する。カタラーゼを阻害する。グルコースオキシダーゼがグルコースを酸化し果糖と同じモル当量で生成する過酸化水素による縮合生成物が青紫色に呈色 (555 nm) する。

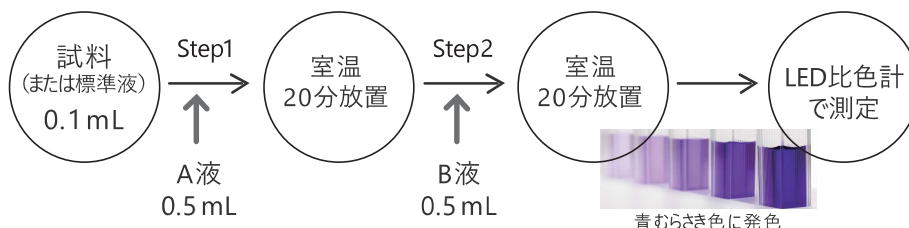


試料および標準液

- ・ 試料は、果糖がおおよそ 20 ～ 400 mg/L の範囲に、グルコースが 1000 mg/L 未満になるように調製する。(注意事項 5 参照)
- ・ 標準液は、キットに付属している 果糖標準液 (100 mg/L) をそのまま使用する。

測定手順 (当社 LED 比色計を使用した場合)

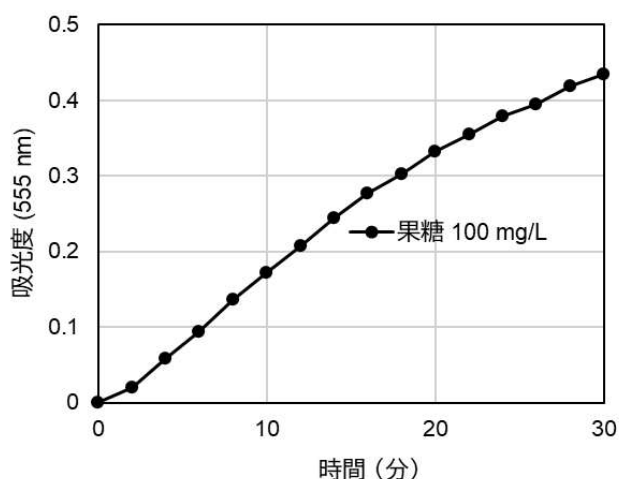
- (1) 標準液と試料をそれぞれ 0.1 mL ずつディスポセルに入れ、各セルに試薬 A 液 0.5 mL を添加しよく振り混ぜ、室温で 20 分間反応させる。(Step1)
- (2) 試薬 B 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で正確に 20 分間反応させる。(注意事項 3 参照) (Step2)
- (3) 水と標準液の発色液で校正した LED 比色計で、果糖濃度を測定する。



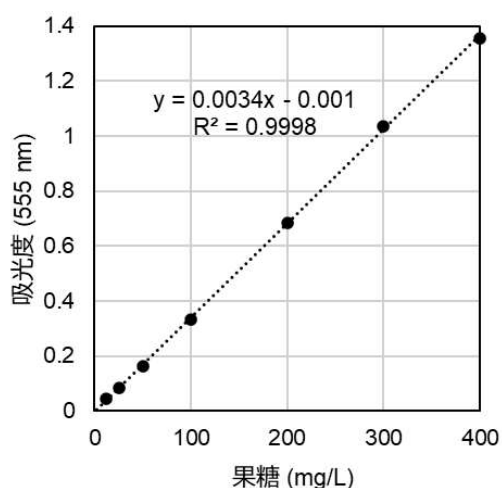
注意事項

1. A 液と B 液は、冷蔵庫で保存して下さい。
2. 測定する時は、A 液と B 液を室温に戻してから使用して下さい。A 液と B 液が冷たいまま使用しないで下さい。
3. 本測定法はレート法のため、B 液添加後の時間 (20 分) を正確に管理する必要があります。
4. アスコルビン酸 (ビタミン C) 以外の強い還元性物質を多量に含む試料は測定できません。
5. グルコースを 1000 mg/L 以上含む試料は希釈するか、A 液の反応時間を延長してください。

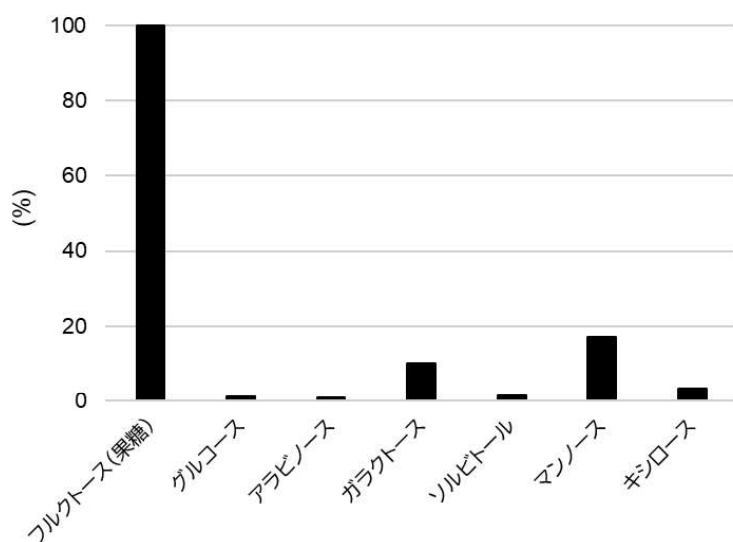
タイムコース



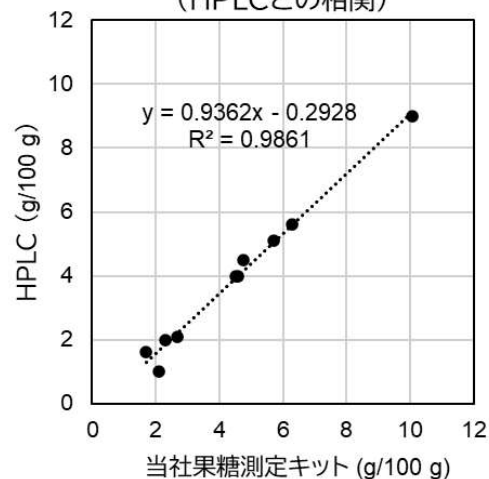
検量線



特異性



果物・飲料の果糖測定
(HPLCとの相関)



果糖簡易測定セット「あまみエール / 果糖」

測定キット(試薬)、LED 比色計、測定に必要な小器具がセットになった商品

セット内容

果糖測定キット 1 箱、LED 比色計 1 台、付属品一式

【付属品内容】 試料採取用ピペット&チップ・試薬 A 液及び試薬 B 液採取用シリンジ
予備シリンジ・希釈管・水採取用スポイト・セル・セル立て

販売価格

110,000 円(税込・送料別)



お問い合わせ・ご購入はこちら

◀ ホームページのお問い合わせフォームより、お気軽にお問い合わせください。

<https://enzyme-sensor.net>

株式会社エンザイム・センサ

ENZYME
SENSOR